

令和7年度館林市人権尊重都市宣言記念講演会



「私たちはなぜ生まれてきたのか？」

～小説「あん」でハンセン病回復者の人生を描いた意味～

●●●作家・歌手・明治学院大学国際学部教授●●●

ドリアン助川さん



1962年生まれ、東京都出身。

早稲田大学第一文学部東洋哲学科卒。

長野パラリンピック大会歌『旅立ちの時』作詞者。

2000年からニューヨークに3年間滞在し、日米混成バンドでライブを繰り広げる。

帰国後は明川哲也の第二筆名を交え本格的に執筆を開始。著書多数。

また、ラジオ深夜放送のパーソナリティとしても活躍。

担当したニッポン放送系列『正義のラジオジャンベルジャン』が放送文化基金賞を受賞。

講師が執筆した小説「あん」は、どら焼き屋を舞台に、元ハンセン病患者と出会い、過去や生きる意味を見つめ直していく物語です。差別や偏見、人生の希望を深く描いた感動作として、2015年に河瀬直美監督により、樹木希林さん主演で映画化され、カンヌ国際映画祭「ある視点」部門のオープニング作品に選定されました。現在小説は24言語に翻訳されています。

日時

令和7年

10月11日(土) 午後2時～3時30分
(開場:午後1時30分)

場所

館林市文化会館小ホール
(館林市城町3-1)

参加無料

手話通訳あり

人権パネル展
同時開催

対象: 市内在住・在勤・在学のかた **定員:** 300名(先着順)

申込み: 「電話」または「市公式LINE」でお申込みください。

※申込期間:8/12(火)～9/26(金)まで

※代表者の氏名・代表者の電話番号・申込人数をお伺いします。



【市公式LINE】

【申込み・問合せ先】

館林市役所 共生社会推進課 多文化共生係 〒374-8501 館林市城町1-1

TEL: 0276-47-5120 (8:30～17:15 土日祝除く)

Mail: kyousei@city.tatebayashi.gunma.jp

主催: 館林市・館林市教育委員会・東毛地域人権ネットワーク協議会